

KUMAGAYA SOUTH
Rotary Club of
Saitama RI
Dist. 2570



2007.5.16

President : Shigeru Yamaguchi
Secretary : Fujio Watanabe
Hotel Garden Palace
Sayada3248-1 Kumagaya shi

No. 40



William B. Boyd
RI President, 2006-07
Kunji Suzuki Gouverneur
RI Dist 2570

第458回 10周年記念式典



本日のプログラム 5月23日(水)
クラブ協議会 一年を顧みて

10周年記念式典 山口会長挨拶



皆様、本日は熊谷南ロータリークラブ創立10周年記念式典の開催にあたり、本当にたくさんのご来賓の方々にご臨席を賜りました。熊谷市長様、第2570地区ガバナー様、パストガバナー様、第5グループガバナー補佐様、そして各クラブの会長・幹事様、公私共にご多用の中をこの記念式典にご出席いただきました事を厚く御礼申し上げます。

また、本日は当クラブの姉妹クラブ「ミンスクRC」がございますベラルーシ共和国の駐日大使館より、大使様御一行もお祝いに駆けつけてくれました。重ねて御礼申し上げます。

後程ご来賓紹介で皆様を紹介させていただきますので、よろしく願い致します。

熊谷南ロータリークラブは1997年5月7日にチャーターメンバー44名と共に創立されました。それから今年5月でおかげ様で10周年を迎えることができました。これもひとえに新井会長をはじめとするスポンサークラブの熊谷東RCの皆様、生みの親とも言うべき清水特別代表様のご指導の賜物と深く感謝申し上げます。そして名誉会員の野口白汀様には、いつも忙しいロータリアンがともしれば置き去りにしがちな「心の充実」の大切さをご教授して頂いております。先生にはこのあと第二部で記念講演をお願いしております。先生には人生の達人としての極意をお話し頂けると、会場の皆様と共に私も大変楽しみにしております。どうぞよろしくお願い致します。

さて、10年と申しましてここに御臨席の各クラブの皆様の栄えある歴史とは比べようもなく、まだまだ未熟なクラブでございます。たかが10年、しかしされど10年。この10年という年月は私たち熊谷南ロータリークラブのメンバーにとりましては、

苦難も喜びもあるたいへん中味の濃い10年でした。ここで当クラブの10年の歴史を簡潔にご説明させていただきます。

当クラブはクラブのシンボルであるバナーに埼玉県県の魚にも選ばれております「ムサシトミヨ」を掲げております。「ムサシトミヨ」は埼玉県希少野生動植物種でもあり、熊谷市の天然記念物にも選ばれておりますように絶滅が危惧されております大変貴重な魚です。当クラブは創立以来毎年熊谷市教育委員会と協力して「ムサシトミヨ」の越夏調査を行い、その保護活動に取り組んでおります。皆様のお手元のプログラムの裏表紙をご覧ください。上段の真ん中に描かれたのがムサシトミヨのシンボルマークです。そしてその真っ直ぐ下に越夏調査の時の写真をのせていただきました。

このプログラムの裏表紙には10年の歩みと題して当クラブの記念すべき場面を抜粋してのせてあります。他にも皆様にご紹介したい思い出が実は有り余るほどございます。10周年の会長としてその中からいくつかを選び出すのはとても難しい作業でしたが、様々な素晴らしい出来事を思い起こしながらとても幸せな時間を過ごすことができました。

中でも私たちが誇りにできる事業として、海外の異文化を持つクラブとの姉妹クラブの締結があります。2001-02年度の第5代澤田将信会長の時のオーストラリア・アッパーヤラRCとの締結、そして第7代遠藤信行会長の時のベラルーシ共和国のミンスクRCとの締結と、当クラブは現在海外の2つのクラブと姉妹クラブとして友好の輪を結んでおります。

また、さらに国際奉仕の当クラブのもっとも力を入れた事業として、交換留学生の派遣と受け入れが上げられます。この10年間のうちに、4名の日本の交換留学生を送り出し、4名の海外の交換留学生を受け入れました。そして微力ながら米山奨学生・日豪青年相互訪問にも協力をさせていただきました。今日は会場の皆様にもうれしい報告があります。ご招待した留学生・奨学生の皆さん6名が全員この会場に駆けつけてくれました。このあとお客様紹介で紹介させていただきますが、留学生・奨学生の皆さんその時は元気に会場の皆様に答えて下さい。会場の皆様も私たちの自慢の娘たち、息子たちに惜しみない拍手をお願い致します。

続きまして当クラブの記念事業についてお話させていただきます。ムサシトミヨと共に重要な社会奉仕活動として、「千年桜」と銘打ったしだれ桜の植樹を毎年行なっております。そして植樹と共に名誉会員野口白汀先生の書による「千年桜」の記念碑を建立させていただきます。また、「千年桜」は初めに熊谷万平公園に5本植樹されまして、続けて熊谷運動公園に引き継がれ今年で10本目の植樹がなされ、富岡市長様よ

り感謝状を頂戴いたしました。先程の開式までの待ち時間のところでスクリーンに映して見て頂きましたのはその時の模様を映した映像でございます。プログラムの表紙にのせたように、少子高齢化が危惧される現代に地元の子供たちが公園で健やかに明るく過ごすことのできるよう会員一同の願いがこめて植えられております。

そして後ほどこの場をお借りして、地区ロータリー財団と熊谷市社会福祉協議会に、心ばかりの寄付ではございますが当クラブから贈呈をさせていただきます。

「Rome was not build in a day」ローマは一日にして成らず、

の例え通り、本物を作り上げる過程には多くの時間と継続的で辛抱強い努力が必要とされます。我がクラブも会員の皆様の真摯な協力を頂き、今年度から次年度へ、そしてさらなる未来へとロータリーの輪を広げ、ロータリーの発展を願い、

「子曰く、徳孤ならず、必ず隣り有り」の格言のごとくロータリークラブは人間育成の道場と考え会員の皆さんと共に努力する所存です。どうぞ今後ともご指導よろしくお願いいたします。

最後に、熊谷南ロータリークラブの会員、令夫人の皆様。今日の記念式典を皆様と共に迎えることができ、私は10周年の会長として本当に幸せでございます。今日の良き日を素晴らしい思い出となりますよう皆様と共に楽しみたいと思います。

簡単ではございますが、これをもって会長挨拶とさせていただきます。有難うございました。



ロータリー財団へ贈呈 鈴木勲二ガバナーと固い握手



令夫人の皆さん ご協力有難う

● 出席報告

例会日 5月16日

会員数	出席	欠席	MU	出席率
37	33	4	0	89%

「来賓・お客様」

熊谷市長 富岡 清 様
駐日ペラルーシ共和国大使館 臨時代理大使
パチャノフスキ・レオニド 様
令夫人 エカテリーナ・セドイキナ 様
一等書記官 チェレンチェフ・セルゲイ 様
国際ロータリー第2570地区ガバナー

鈴木勲二 様 令夫人 道子 様
国際ロータリー第2570地区パストガバナー

野中弘之 様 令夫人 幸子 様
第5グループ ガバナー補佐 長谷川信治 様
熊谷RC 会長 染谷政示 様 幹事 大川隆史 様
行田RC 会長 小池利昌 様 幹事 古沢勇治 様
羽生RC 会長 田邊正一 様 幹事 高橋 実 様
加須RC 会長 小澤俊夫 様

幹事 高橋伊佐夫 様
熊谷西RC 会長 山本幸雄 様 幹事 田代充雄 様
行田さくらRC 会長エレクト 矢澤大和 様
幹事 橋本恭一 様

熊谷東RC 会長 新井公二 様 幹事 山田義明 様
妻沼RC 会長 須藤 操 様 幹事 諸 久夫 様
吹上RC 幹事 上岡常浩 様
SAA 五十嵐保久 様

熊谷籠原RC 会長 古市貴文 様
幹事 加賀崎 進 様

第29期 交換留学生 狩野仁美 様
第32期 交換留学生 佐川雅美 様
第33期 交換留学生 関口彩香 様
第34期 交換留学生 並木香理 様
米山奨学生 ソ・ミンリン 様

日豪青年相互訪問 2006年派遣団員 棚澤浩一 様
熊谷南RC 名誉会員 野口白汀 様
熊谷南RC 特別代表 清水利夫 様
令夫人 ナツエ 様

中山汀蘭 様



当クラブ名を書いた 野口白汀先生直筆の書
クラブの宝です



準備OK



会員・奥様・留学生 全員でお迎え



開会前に「桜の植樹」のビデオでPR



「第一部 記念式典」

加藤公一実行委員長の開会宣言で開幕

↓ クラブ功労者へ記念品の授与



清水特別代表のご挨拶



全員でロータリーソング斉唱
富岡熊谷市長のご挨拶



会場は 80名定員の「鶴の間」
出席者 81名と満員の大盛況でした





留学生たちは何を写しているのかな？



歴代パスト会長達 思わず汗が出ます



ベラルーシ大使も書きました 立派な字です 「いい字」とは何か 白汀先生の解説

第二部 野口白汀先生 記念講演「下手な字・うまい字・いい字」
講演の後 白汀先生自ら会場の出席者へ書道教室の実演を行なつたらしいサプライズがありました



鈴木勲二ガバナーも挑戦 真剣です



長さ四尺五寸の超長筆を手にする吉田博三会員 小次郎の燕返しならぬ ヒロゾーの夢返し → お見事！ 一本！！





10周年事業のフィナーレを飾る
「第三部 祝賀会」メモリアル

